

平成30年度
入学試験問題

社 会

2月1日
特待生

受験番号	氏 名

中村中学校

① ふるさと納税^{のうぜい}に関する文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

A ふるさと納税のしくみ

応援^{おうえん}したい自治体に寄付ができる制度。収^{しゅう}入^{にゅう}などで決まる限度内なら、寄付額から原則2,000円を引いた額が①所得税・住民税から引かれるうえ、寄付のお礼を送る自治体もある。集まった寄付金は、自然保護や文化財の保全、子育て支援^{しえん}といったまちづくりなどに活用され、災害時の被災地^{ひさいち}支援にも役立てられている。

(「ふるさとチョイス」ホームページより一部改変)

B 返礼品競争について

ふるさと納税の寄付獲得^{かくとく}をねらった自治体間の返礼品競争が止まらない。2016年度の寄付総額は前年度の1.7倍となる2,844億円に増えたが、<中略>②「富裕^{ふゆう}層減税^{そうげん}」との批判^{ひはん}も高まっている。□③の対策^{たいさく}も後手に回り、改善^{かいぜん}は見通せていない。

□③が4日に発表した④自治体別の寄付額をみると、上位には高額^{たか}の返礼品を売りにした自治体^{なら}が並ぶ。<中略>

ふるさと納税は高所得者ほど多く寄付することができ、その分、たくさんの返礼品が2,000円の自己負担^{じこふたん}でもらえる事実上の節税対策になっている。返礼品はどんどん豪華^{ごうか}になり、いまや寄付額に対する返礼品^{わりあい}の割合は全国平均で38.4%。6割をこえるところもあり、寄付の多くが公共のサービスではなく、自治体が返礼品を買い上げる費用にあてられている。

□③は今年4月、返礼品の金額を寄付額の3割以内に抑え、家電や商品券、宝飾品^{しょうひん}など資産性の高い返礼品をやめるよう自治体に通知。高市早苗大臣^{たかいち さなえ}は4日の会見で、寄付額の上位約200自治体のうち、返礼品を見直さない約20自治体に、さらに見直し^{ほうしん}を求める方針を示した。

ただ、□③の要請^{ようせい}に強制力はなく、三重県志摩市^{しま}や福岡県大川市^{おおかわ}は自粛^{じしゅく}対象の⑤真珠^{しんじゅ}や家具を「地元の基幹産業^{きかん}を応援する」と、返礼品として扱い^{あつか}続ける方針だ。

(2017年7月5日 朝日新聞より一部改変)

〔問1〕 A・Bの内容を参考に、ふるさと納税について説明したX・Yの文の正誤を判定し、正しいものの組合せを、あとのア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

X 自分が生まれ故郷こきょうの自治体にのみ寄付することが可能であり、人口の多い自治体ほど、多くの寄付を集めている。

Y 寄付してくれた方に自治体が用意する返礼品によって、地域ちいきの産業や企業きぎょうを宣伝せんでんすることができる。

- | | | | |
|--------|-----|--------|-----|
| ア. X－正 | Y－正 | イ. X－正 | Y－誤 |
| ウ. X－誤 | Y－正 | エ. X－誤 | Y－誤 |

〔問2〕 下線部②のような批判があるのは、ふるさと納税のしくみに原因があると考えられる。富裕者層にとって有利な点として考えられることを、Bの内容を参考にし説明しなさい。

〔問3〕 文中の空らん□③にあてはまるふるさと納税を担たん当する省庁しょうちょうの名称として正しいものを、次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

- | | | | |
|-----------------------------|--------|-----------------------------|--------|
| ア. 復興 <small>ふっこう</small> 庁 | イ. 総務省 | ウ. 金融 <small>きんゆう</small> 庁 | エ. 財務省 |
|-----------------------------|--------|-----------------------------|--------|

〔問4〕下線部④に関連して、2016年度の自治体別寄付金額を示した次の表について、あとの各問いに答えなさい。

順位	寄付金額	自治体	人気のある返礼品
1	73億3,300万円	A <u>宮崎県</u> <small>みやこのじょう</small> 都 城 市	宮崎牛・焼 酎 <small>しょうちゅう</small>
2	72億500万円	長野県伊那市 <small>いな</small>	B <u>地元企業の製品を使用した家電</u> <small>※1</small>
3	51億2,100万円	静岡県焼津市 <small>やいづ</small>	C <u>ミナミマグロ・カツオ</u>
4	50億900万円	宮崎県都農町 <small>つ の</small>	宮崎牛・うなぎ
5	45億7,300万円	D <u>佐賀県上峰町</u> <small>かみみね</small>	佐賀牛・豚肉・鶏肉 <small>ぶたにく とり</small>
6	36億円	E <u>熊本県熊本市</u>	※地震関連の寄付金のため、返礼品なし <small>じしん</small>
7	35億3,100万円	山形県米沢市 <small>よねざわ</small>	地元工場で作られたパソコン
8	34億8,400万円	大阪府泉佐野市 <small>いずみ さ の</small>	牛肉 地元産のタオル
9	33億5,800万円	山形県天童市 <small>てんどう</small>	<input type="text"/> F <input type="text"/> ・もも・米・ 洋なし
10	33億700万円	G <u>北海道根室市</u> <small>ねむろ</small>	かに・うに・イクラ

※1・・・長野県伊那市ではふるさと納税の返礼品として家電製品の取り扱いを廃止した。 と あつか はい

(1) 下線部Aの「宮崎県」についての説明として誤っているものを、次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 夏の低温を利用して、キャベツ・はくさいなどの高原野菜を栽培している。 さいばい

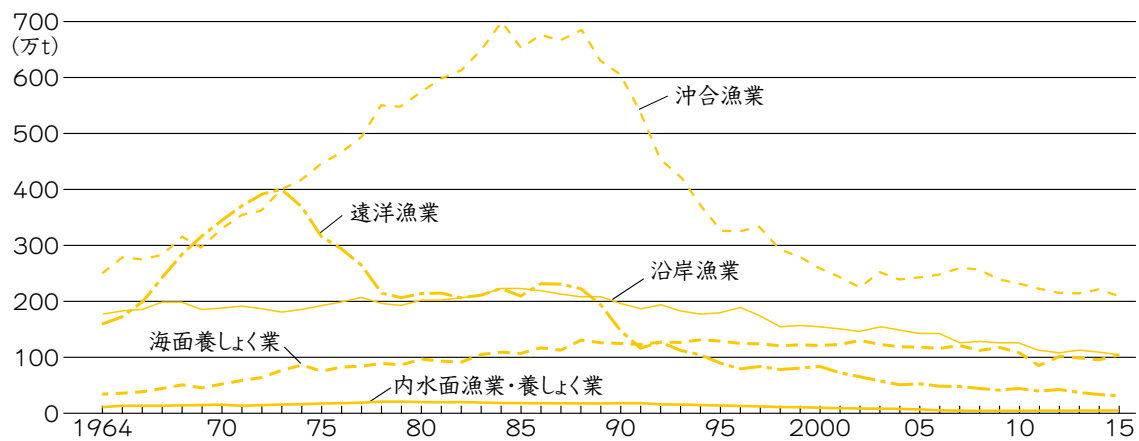
イ. 肉牛・ぶた・肉用若鶏の飼育がさかんである。 わかとり

ウ. 太平洋側の海岸線は、全国でも珍しいほぼ直線の砂浜海岸である。 めずら すなはま

エ. 博多と鹿児島中央を結ぶ九州新幹線は、宮崎県に乗り入れていない。

ア. 鉄鋼業
イ. 石油化学工業
ウ. 電気機械工業
エ. よう業

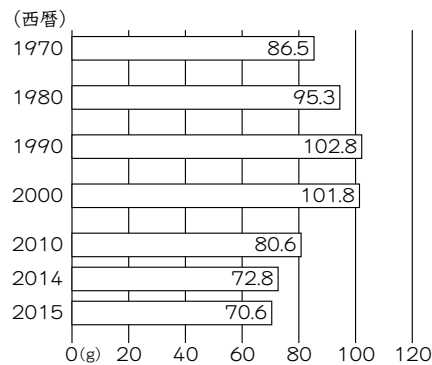
＜漁業別の漁獲量＞



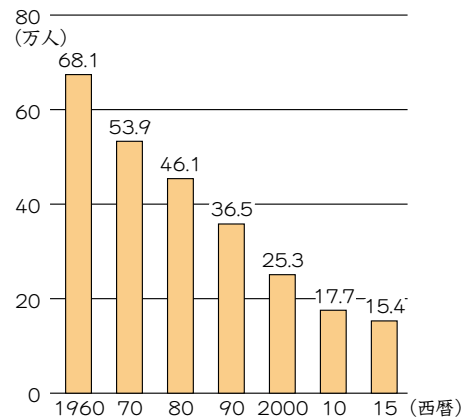
えんじ (4.7) 枝幸 (4.7) もんべつ (5.7) 紋別 (5.7) もり (2.7) 森 (2.7) はちのへ (11.9) 八戸 (11.9) みやこ (3.9) 宮古 (3.9) おおふなと (5.1) 大船渡 (5.1) さかい (9.4) 境 (9.4) まつうら (7.5) 松浦 (7.5) させぼ (2.5) 佐世保 (2.5) 長崎 (6.2) まくらざき (9.2) 枕崎 (9.2) やまかわ (4.9) 山川 (4.9) きたうら (2.7) 北浦 (2.7) なやうら (4.8) 奈屋浦 (4.8) とよはま (2.7) 豊浜 (2.7) 焼津 (16.5) やいづ (16.5) かつうら (3.0) 勝浦 (3.0) ちょうし (27.3) 銚子 (27.3) いのまさ (9.8) 石巻 (9.8) 女川 (4.9) 気仙沼 (7.8) けせん ぬま (3.0) 平内 (3.0) ひらない (13.0) 釧路 (13.0) あつげし (2.7) 厚岸 (2.7) ねむろ (8.2) 根室 (8.2) らうす (3.3) 羅臼 (3.3) 常呂 (3.9) 網走 (4.6) とうろ (3.0) 湧別 (3.0) ゆうべつ (3.0) あはら (4.6) 網走 (4.6)

(万トン)

<日本人1人あたりの魚の消費量>



<漁業で働く人の数>



(矢野恒太^{やのつねた}記念会『日本のすがた2017』より)

- ア. 1970年代の石油ショックによって、船の燃料代が急に上昇^{じょうしょう}したため、遠洋漁業の漁獲高^{きゅうげき}が急激に減少した。
- イ. 1970年代から80年代の前半にかけて沖合漁業^{おきあいぎょぎょう}が漁かく量を増やしていき、日本の漁業の中心になった。
- ウ. 焼津は千葉県の銚子に続き、水あげ量は日本で第2位である。
- エ. 1970年以降^{いこう}、漁業で働く人も魚の消費量も減り続けている。

- (4) 次の地図は下線部Dの佐賀県上峰町の位置を示している。町の南側を流れる筑後川の下流域の平野で見られる風景として正しいと考えられるものを、あとのア～エより1つ選び、記号で答えなさい。



ア.



イ.



ウ.



エ.

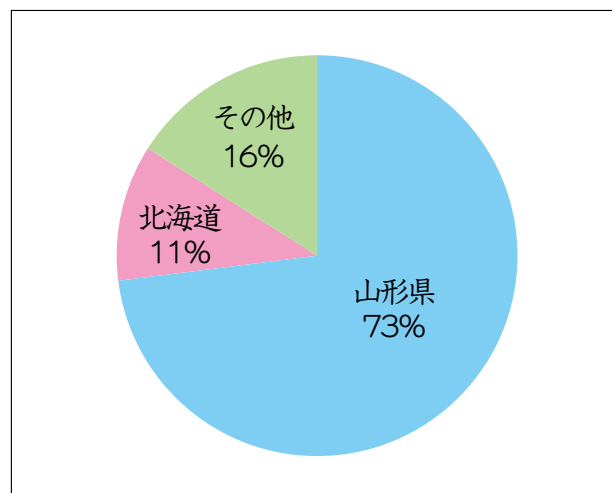


- (5) 下線部Eの「熊本県」に関連して、地図中の有明海で養しょくが行われている海産物として正しいものを、あとのア～エより1つ選び、記号で答えなさい。



ア. うなぎ イ. のり ウ. かき エ. えび

- (6) 次のグラフは、山形県天童市の返礼品 の都道府県別生産割合を示したものである。 にあてはまると考えられる果物の名称を答えなさい。
ただし、問4の表中にない果物を答えること。



(矢野恒太記念会『日本のすがた2017』より)

(7) 下線部Gの北海道根室市に関連して、根室市のホームページには、ふるさと納税による寄付金の使い道を以下のように定めている。あとの地図も参考にして、空らん にあてはまる語句を漢字4字で答えなさい。

- ①住み続けられる「安心」と「支え合い」のまちづくりプロジェクト
- ②住みたいと思える「ひと」と「しごと」を呼び込むプロジェクト
- ③みんなで実践する「市民協働」の推進プロジェクト
- ④ 返還運動に関する事業
- ⑤寄付者の意向を反映し、住み良いまちづくりのために必要と認める事業



〔問5〕下線部⑤の「真珠」に関連して、次の写真のように真珠の養しゅくはリアス海岸で行われている。リアス海岸で養しゅくされている理由を説明しなさい。



- ② 次の資料や文章は、日本に渡来した人々や、日本から海外に渡った人々に関するものである。これらを参考にして、あとの各問いに答えなさい。

〔問1〕 次の資料と文章を参考にして、以下の各問いに答えなさい。

私は多くの弟子を持つ僧でした。ある日、日本から来た僧たちに来日を強く求められました。弟子たちは反対しましたが、戒律（信仰や僧の決まりごと）を伝えようと、日本に行く決意をしました。

- （1）上の資料に説明された人物として正しいものを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

ア.



イ.



ウ.



エ.



(2) 次の資料はこの人物の来日を描いた絵巻の一部である。当時の様子についての説明として正しいものをあとのア～エより1つ選び、記号で答えなさい。



- ア. 中国への船による航海はきわめて危険であった。
- イ. 倭寇といわれる集団がアジア各地で略奪などを行った。
- ウ. 二度にわたって元軍が日本を襲撃した。
- エ. 朝鮮出兵が行われ、多くの人々が日本に連行された。

〔問2〕 次の資料は17世紀の半ば、コルネリアという女性が日本の実母に送った手紙の一部である。コルネリアは、オランダ商館長コルネリスと日本の女性との間に生まれ、1637年、インドネシアのジャカルタへ向かった。その後、オランダ人と結婚し、二度と日本の土を踏むことはなかった。この資料を参考にして、以下の各問いに答えなさい。

わたくしは子ども10人の母となりましたけれども6人を失い、いま4人は元気でおります。長男は14歳、妹は12歳、またその妹6歳、その次の妹は8ヶ月になります。とりわけ、長男と次の妹から、おじいさまとおばあさまへ宜しくとのことをございます。聞くところによりますと、お元気でいらっしゃるとのこと、とてもうれしく思います。そちらよりお手紙でご様子を聞かせていただき、お会いできたような気持ちになりまして、涙ぐみました。

(木原悦子『日本史探訪18 海を渡った日本人』などより、一部改変)

(1) コルネリアが日本を出発した1637年の4年後の1641年、オランダの貿易施設である商館は平戸から長崎の埋め立て地に移された。この埋め立て地を何というか、答えなさい。

(2) 1635年、江戸幕府は日本人が海外へ行くことや帰ってくることも禁止した。この目的として考えられることを1つ答えなさい。

(3) 次の資料A・Bに関する説明として正しいものをあとのア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

A



B



- ア. Aは絵踏み（踏み絵）と呼ばれるもので、Bを踏む様子を描いている。
- イ. Bは関ヶ原の戦いで処刑された石田三成の像である。
- ウ. Aは関所を通るときを描いたもので、Bは通行手形と呼ばれた。
- エ. Bはアメリカ人航海士によって足利義満に献上された。

〔問3〕 次の資料は岩倉使節団（1871年12月～1873年9月）に関するものである。この資料を参考にして、以下の各問いに答えなさい。



（1） この使節団が派遣された目的・理由・結果についての説明として誤っているものを、次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 外国からの輸入品にかかる税金を自由に決められる関税自主権が認められていなかった。

イ. この使節団は外国との交渉を行い、滞在期間中に条約の改正交渉に成功した。

ウ. 外国人が日本国内で罪をおかしても、日本の法律で裁くことはできないとされていた。

エ. 条約改正の案をつくって交渉したが、内容に対して日本国内でも反対があった。

（2） 使節団の帰国後に起きたできごととして正しいものを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 日米和親条約の調印

イ. 壇ノ浦の戦い

ウ. 壬申の乱

エ. 西南戦争

〔問4〕 次のポスターは1942年に作成されたものである。このポスターに関連する資料・文章を参考にして、以下の各問いに答えなさい。



＜ポスターの内容※1＞

ひら だいよくや
拓け の大拓野
まんもうかいたく ぎゆうぐん※2
満蒙開拓青少年義勇軍

※1 当時は右側から文字を読んだ。

※2 義勇軍…戦争などの際に、正規の軍隊とは別に人民が自発的に編制した軍隊のこと。

1938年以降、政府は「国」の開拓と防衛のために農村の二・三男（16～19歳）を中心に武装した開拓青少年義勇軍を送り出した。
1945年8月8日以後、2万数千人という多くの犠牲者を出した。

（1）ポスターの内容を示した文中の空らん にあてはまる語句を答えなさい。

（2）上記のようなポスターは1941年頃から作られている。その理由として考えられることを、次の資料と関連づけて説明しなさい。

＜開拓青少年義勇軍送出数＞

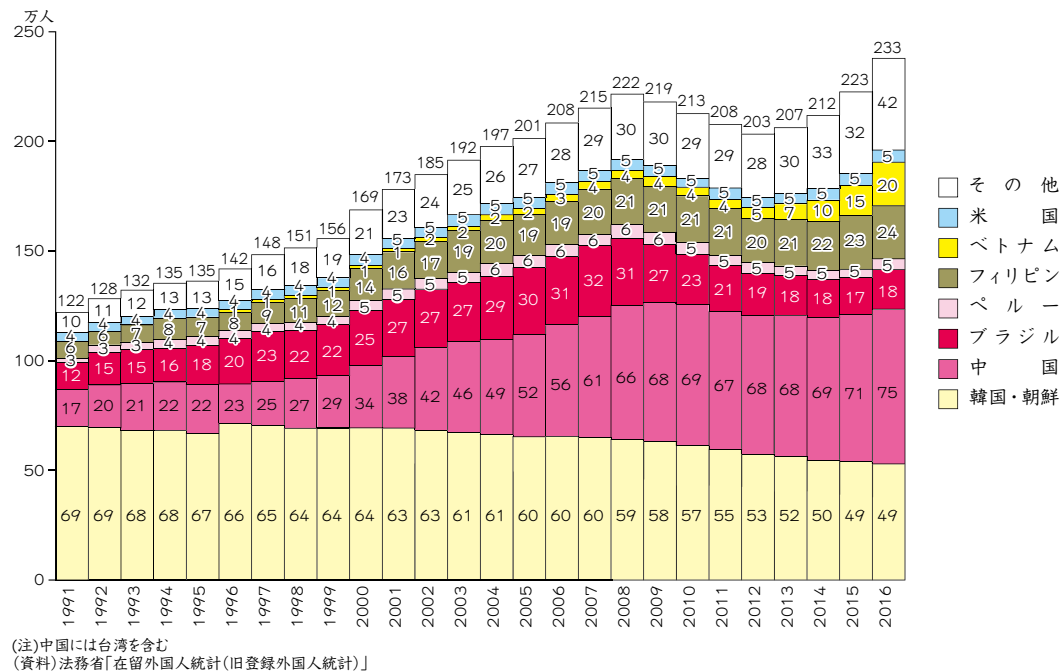
年度	人数
1938	21,999
39	8,887
40	8,922
41	12,622
42	11,795
43	10,658
44	7,799
45	3,848
合計	86,530

（歴史教育者協議会

『データで語る日本の歴史』より作成）

〔問5〕次の資料A～Cは在日外国人に関するものである。これらの資料を参考に以下の各問いに答えなさい。

< A > 在留外国人（登録外国人）数の推移



(法務省『在留外国人統計』より)

< B > 国籍（出身地）別在留外国人（登録外国人）数の推移

単位：人	1996 年末	2016 年末	増減数	増加率
総 数	1,415,136	2,382,822	967,695	1.7
韓国・朝鮮	657,159	485,557	-171,602	0.7
中 国	234,264	748,290	514,026	3.2
ブラジル	201,705	180,923	-20,872	0.9
ペ ル ー	37,099	47,740	10,641	1.3
フィリピン	84,509	243,662	159,153	2.9
ベトナム	10,228	199,990	10,228	19.6
米 国	44,168	53,705	9,537	1.2
そ の 他	145,914	422,955	277,041	2.9

(法務省『在留外国人統計』より)

< C >

「1939年～45年 朝鮮人労働者対日本動員数」：72万4787人
「1945年戦争末期 日本内地在住朝鮮人人口」：推定約200万人^{すいてい}

(『日本人の海外活動に関する歴史的調査』等から作成)

(1) 1996年～2016年の20年間について、資料A、Bから読みとれる内容として誤っているものを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 増加率が高いのはベトナム出身者である。

イ. ブラジルからの移住者は、減少している。

ウ. 在留外国人の数では中国出身者が最も多くなった。

エ. 在留外国人の数は増加し続けている。

(2) 1991年から2006年までの間、在留外国人のうち最も多いのは韓国・朝鮮出身者である。その理由を資料Cと関連づけて説明しなさい。

